

## 東北ハイテク研究会セミナー

# 米食の価値を考える 食料と健康の確保におけるお米の価値再考



### セミナー開催の狙い

円安、ウクライナ情勢の長期化、相次ぐ異常気象下で、食料価格や生産資材価格は上昇し、農産物・食品の安定確保への不安が高まっています。また、高齢化社会の中で健康を維持することの重要性はますます高まっています。こうした状況の中で、国民の基本的な食料としてのお米の価値を今改めて見直すことが求められています。国民への基本食料の安定供給、バランスの取れた食事による健康維持、さらには地域の自然環境の維持と文化の保全、低投入型持続的農業を実現するうえでもお米は高い価値を持っています。

本セミナーは、このようなお米、米食の価値を改めて見直していきたいと考えて企画しました。お米のもつ機能性のさらなる活用、多様なお米を多様な用途で活用、お米の利用価値を高める技術について、改めてクローズアップしてお伝えし、皆様と論議したいと考えています。

今回のセミナーでは、全国各地から多くの人々に参加していただきたいと考え、Zoom ウェビナーでの開催とさせていただきます。

関係各位の参加をお待ちしております。

### 開催日等

日時：令和5年9月5日（火） 13:15~16:00

開催場所：オンライン開催（Zoom(ウェビナー)によるライブ配信）

参加費：無料

主催：農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課産学連携室

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会

科学的根拠に基づく高付加価値日本食・食産業研究開発プラットフォーム

日本応用糖質科学会東北支部

### セミナープログラム

1. 挨拶とセミナー趣旨説明 13:15~13:30  
主催者挨拶：東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局長 門間 敏幸  
セミナー趣旨説明：東北大学 大学院農学研究科教授 藤井 智幸 氏
2. 講演内容  
1) 米飯摂取を基本にした日本食の健康有益性 13:30~14:20  
東北大学未来科学技術共同研究センター  
プロジェクトリーダー・教授 宮澤 陽夫 氏

- |  |             |
|--|-------------|
| 2) 超積極的米利用～多様な米を多様な用途に～<br>秋田県立大学生物資源科学部教授 藤田 直子 氏 | 14:20～15:10 |
| 3) 実需者が要望する米の品質<br>伊藤忠食糧米穀サポート室 安藤 美紀子 氏           | 15:10～15:30 |
| 3. 質疑討論 (司会：藤井 智幸)                                 | 15:30～16:00 |

## 申込方法等

- 当日までに、下記の申込フォーム (Zoom の URL) からお申し込みください。

URL : [https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN\\_Putsy7ipTcCnufOzTF3XtA](https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_Putsy7ipTcCnufOzTF3XtA)

問い合わせ先

東北地域農林水産・食品ハイテク研究会 事務局 (藤井)

〒020-0198 岩手県盛岡市下厨川字赤平4 東北農業研究センター内

TEL : 080-2806-9926

E-mail : tohoku-hightech@@kej.biglobe.ne.jp

(※ ご使用時は、@を1ヶ削除願います。)

- 本セミナーは、農林水産省が実施する「知」の集積による産学連携支援事業により行われるものです。